



(本誌はホームページでもご覧いただけます。)

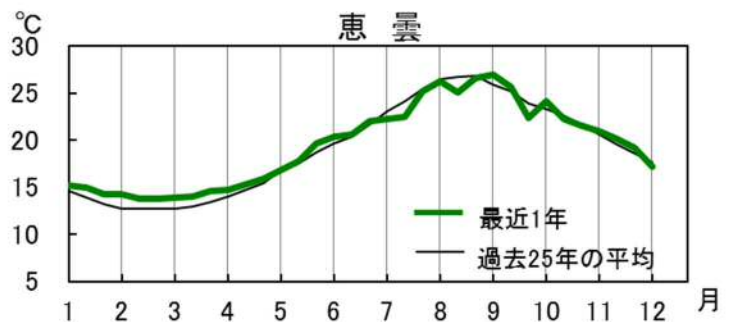
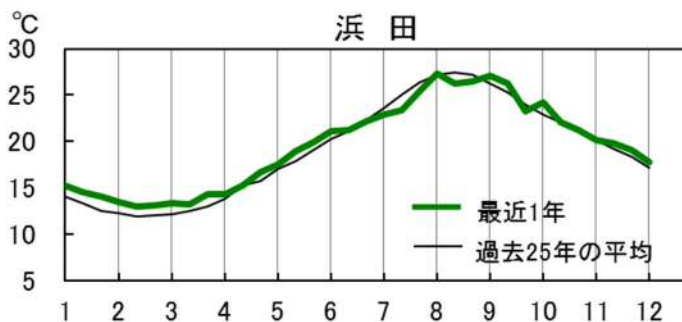
<http://www.pref.shimane.lg.jp/suigi/>

(TEL 0855-22-1720)

《11～12月の海況》

	11月平均	平年差	評価
浜田	19.7℃	+0.4℃	やや高め
恵曇	20.1℃	+0.5℃	やや高め

沿岸定地水温は、浜田地区では、11月上旬は「平年並み」、中旬・下旬は「やや高め」となり、12月に入り月上旬時点で「やや高め」で経過しています。恵曇地区では、11月上旬は「平年並み」、中旬・下旬は「やや高め」となり、12月に入り月上旬時点で「やや低め」で経過しています。



《11月の漁況》

【中型まき網漁業】

浜田地区ではブリ、マアジ、サバ類主体の漁況で、1統1航海当りの漁獲量は20.1トンで平年並みでした。魚種別の漁獲量は、ブリは206トンで平年の71.4倍、マアジは71.8トンで平年の3割、サバ類は63.8トンで平年の3割でした。隠岐地区ではブリ、マアジ、サバ類主体の漁況で、1統1航海当りの漁獲量は23.4トンで平年を下回りました。魚種別の漁獲量は、ブリは975トンで平年の5割、マアジは337トンで平年の2割、サバ類は213トンで平年の2割でした。

【イカ釣漁業】

浜田地区（属地5トン以上）ではケンサキイカ（全体の100%）が主体の漁況で、1隻1航海当りの漁獲量は10kgで平年を下回りました。西郷地区（属人5トン以上）では水揚げがありませんでした。

【沖合底びき網漁業】

浜田地区ではソウハチ、アナゴ・ハモ類、アンコウを主体に、1統1航海当たりの漁獲量は19.0トンで平年を上回りました。魚種別の漁獲量は、ソウハチは平年の1.2倍、アナゴ・ハモ類は平年の1.4倍、アンコウは平年の1.2倍でした。その他、イボダイは平年の4.4倍、マダイは平年の1.4倍だった一方、ムシガレイ、アカムツは平年の7割の水揚げに留まりました。

【小型底びき網漁業】

大田地区（和江・久手）ではソウハチ、アンコウ、アナゴ・ハモ類主体の漁況で、総漁獲量は403トンで平年を下回り、1統1航海当たりの漁獲量は939kgで平年を上回りました。魚種別の漁獲量の動向は、ソウハチは平年の1.4倍、アンコウは平年の2.5倍、アナゴ・ハモ類は平年の1.5倍と好調でした。その他、ムシガレイは平年の1.2倍、スルメイカは平年の1.1倍でしたが、マダラは平年の3割、キダイは平年の4割、ヤリイカは平年の3割に留まりました。

【定置網漁業】

出雲地区ではサバ類、サワラ類主体の漁況で、1統当りの漁獲量は37.2トンで平年並みでした。魚種別の漁獲量は、サバ類は平年の9割、サワラ類は1.2倍でした。石見地区ではサバ類、ブリ主体の漁況で、1統当りの漁獲量は25.1トンで平年並みでした。魚種別の漁獲量は、サバ類は平年の6割、ブリは2.1倍でした。隠岐地区ではヒラマサ、ブリ主体の漁況で、1統当りの漁獲量は13.4トンで平年を下回りました。魚種別の漁獲量は、ヒラマサは平年の3.5倍、ブリは4割でした。

【釣・縄】

出雲地区ではクロマグロ、サワラ類主体の漁況で、1隻1航海当りの漁獲量は31kgで平年並みでした。魚種別の漁獲量は、クロマグロが平年の6.3倍、サワラ類が1.0倍でした。石見地区ではクロマグロ、サワラ類主体の漁況で、1隻1航海当りの漁獲量は25kgで平年を上回りました。魚種別の漁獲量は、クロマグロが平年の4.2倍、サワラ類が9割でした。隠岐地区ではブリ、マダイ、クロマグロ主体の漁況で、1隻1航海当りの漁獲量は21kgで平年並みでした。魚種別の漁獲量は、ブリが平年の1.9倍、マダイが8割、クロマグロが5割でした。

【令和元年 11 月の漁獲統計】

漁業種類	地区	主要魚種	総漁獲量			CPUE(1隻(統)1航海当り漁獲量)			漁模様
			漁獲量	前年比 %	平年比 %	漁獲量	前年比 %	平年比 %	
中型まき網	浜田	ブリ、マアジ、サバ類	362トン	76%	74%	20.1トン	118%	98%	○
	隠岐	ブリ、マアジ、サバ類	1,665トン	48%	24%	23.4トン	96%	42%	▲
イカ釣り (5トン以上)	浜田	ケンサキイカ	0.1トン	1%	1%	10kg	8%	12%	▲
	西郷	—	—	—	—	—	—	—	—
沖合 底びき網	浜田	ソウハチ、アナゴ・ハモ類、アンコウ	303トン	85%	106%	19.0トン	106%	119%	◎
小型 底びき網	大田	ソウハチ、アンコウ、アナゴ・ハモ類	403トン	80%	88%	939kg	103%	112%	◎
定置網 (大型)	出雲	サバ類、サワラ類	484トン	109%	115%	37.2トン	100%	115%	○
	石見	サバ類、ブリ	75トン	85%	60%	25.1トン	113%	80%	○
	隠岐	ヒラマサ、ブリ	40トン	39%	54%	13.4トン	39%	52%	▲
釣り・縄	出雲	クロマグロ、サワラ類	38トン	50%	76%	31kg	89%	107%	○
	石見	クロマグロ、サワラ類	41トン	71%	97%	25kg	97%	115%	◎
	隠岐	ブリ、マダイ、クロマグロ	20トン	49%	77%	21kg	80%	93%	○

平年比：過去5年（沖底のみ10年）の平均値との比較 漁模様（CPUE）：◎が平年以上、○が平年並み、▲が平年以下

大型定置網漁業は1統当り漁獲量です。

※西郷地区のイカ釣り（5トン以上）の11月の水揚げはありませんでした。